

2026年9月 受託研究審査委員会第二委員会 会議の記録の概要

開催日時：西暦2026年9月29日（火） 16:10～16:14

出席委員名：田中英一（委員長）、田邨保之（副委員長）、南 誠剛、釘宮泰子、眞能正幸、是恒之宏、
多和昭雄、村上 想、山中京子

報告事項

6件の終了報告があった。

1. リンチ症候群の拾い上げ及び遺伝子診断に関する多施設共同研究 Study for Establishment of Effective Screening and Diagnosis for Lynch syndrome
2. 肝胆膵領域疾患症例における治療成績の検討
3. 当院の循環器疾患における循環器看護師のアドバンス・ケア・プランニングに対する実態調査
4. 熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（Heatstroke STUDY）
5. 重症 COVID-19 患者における栄養療法に関する研究
6. 重症 COVID-19 患者における予後栄養指数に関する研究～ワクチン接種および各種治療薬が使用可能となったデルタ株・オミクロン株流行期における検討～

18件の迅速審査について報告があった。

[承認]

- ・ 心肺停止蘇生後における治療介入を要した胸腹部出血合併症の検討
- ・ （変更）左室収縮能が保たれた心不全の予後に関する多施設共同前向き観察研究
- ・ （変更）80歳以上の高齢者に対する後方進入腰椎椎体間固定術（PLIF）の臨床成績の調査
- ・ （変更）慢性腎臓病が急性心不全患者の予後に与える影響に関する観察研究
- ・ （変更）院外心停止で救急搬送された急性心筋梗塞症例に関する観察研究
- ・ （変更）総合診療科における国立病院機構・診療看護師（JNP）の入院患者に対する診療管理能力の検証
- ・ （変更）A型肝炎罹患者の病態に関する解析
- ・ （変更）当院での訪日観光客における治療の実態について
- ・ （変更）メロペネムの処方とASTによる早期支援の関連性に関する後ろ向き研究
- ・ （変更）（研究機関外）がん登録を基盤とするリアルワールドのがん医療への影響調査
A cancer registry-based study on cancer care in Osaka (CanReCO)
- ・ 末梢動脈疾患に対するViabahnステントグラフト留置後の再発病変における治療成績と関連因子の探索的評価
- ・ （変更）閉経後・ホルモン感受性乳癌における術前Exemestane(EXE)療法とEXE療法効果不十分例に対するEXE+TC療法併用療法有用性確認試験 付随研究
- ・ （変更）閉経後・ホルモン感受性乳癌における術前Exemestane(EXE)療法とEXE療法効果不十分例に対するEXE+低用量CPA併用療法有用性確認試験 付随研究
- ・ （変更）経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた僧帽弁閉鎖不全に対する治療介入の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究
- ・ （変更）運動負荷心エコー検査による心不全の診断と予後予測における有用性に関する研究
- ・ （変更）新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）のゲノム解析結果に影響を及ぼす因子の検討
- ・ （変更）1年目～3年目助産師の助産診断能力を高める取り組み
- ・ （外部）（変更）Evo-Devo発達運動を中核としたACL保存療法のACLOAS所見：単群観察研究とCBP報告との外部比較
ACLOAS MRI Outcomes of an Evo-Devo-Based Dynamic Nonoperative Protocol for ACL Rupture: Single-Arm Observational Study with External Comparison to the Cross-Bracing Protocol

その他

- ・ 同意書の管理状況について報告があった。
- ・ 外部機関に設置された審査委員会へ申請した課題の審査結果について報告があった。

以上